

学校教育目標	進んで勉強しよう 思いやりのある人になろう 進んで心身をきたえよう	【目指す学校像】	1子ども達が安心して学び、自己実現できる学校 2個性と能力を伸ばし将来の夢や希望を育む学校 3保護者・地域と連携を図り、信頼される学校
		【目指す児童・生徒像】	1主体的に学び、粘り強く取り組む生徒 2仲間を大切にし、集団としての規律が守れる生徒 3自ら努力し、己を鍛える生徒
		【目指す教師像】	1生徒一人一人の良さを認め、厳しさと愛情を注げる教師 2自己研鑽に努め、組織の一員として力を発揮できる教師 3豊かな人間性を備え、生徒・保護者・地域から信頼される教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	基礎・基本の定着	授業改善推進プランに基づく、わかる授業、達成感・満足感のある授業の実践	授業改善推進プランに基づいた指導を週ごとの指導計画に位置付け	4 教員の週案提出率100%	2	4 学力調査の平均正答率が都平均から-5ポイント以内	1	学習コンテストの実施により、学習に意欲的に取り組む生徒が増えてきた。	先生方の努力で、良い方向に向かうことを期待している。	2	学習コンテストの取り組みを継続し、成功体験を積み重ねさせ、意欲を向上させる。
				3 教員の週案提出率90%以上		3 学力調査の平均正答率が都平均-7ポイント以内					
				2 教員の週案提出率80%以上		2 学力調査の平均正答率が都平均-10ポイント以内					
		ICT機器を効果的に活用した多様な指導方法の工夫	デジタル教科書やアプリを活用した学びの姿勢が高まる授業づくり	4 生徒の意欲と理解を促すICT機器の活用に努めた100%	4	4 タブレットを活用したわかりやすい学習活動60%以上	4	わかりやすいという回答は79.6%。全教員の効果的な活用ができていた。	タブレットを使用している姿をたびたび見かけられるので、活用していると思う。	4	学習効果や意欲を向上させるICT機器の利活用について、更なる教員の能力向上を図る。
				3 生徒の意欲と理解を促すICT機器の活用に努めた90%以上		3 タブレットを活用したわかりやすい学習活動50%以上					
				2 生徒の意欲と理解を促すICT機器の活用に努めた80%以上		2 タブレットを活用したわかりやすい学習活動40%以上					
		家庭学習の定着	基礎の定着を図る家庭学習の推進	4 家庭学習への指導を毎週行った80%以上	2	4 家庭学習の時間が平均1~2時間が60%以上	4	安定的に家庭学習の指導に取り組ませる教科がまだ少ないが、成果が出始めている。	週1回程度、宿題を出してもらえると良い。家庭学習はもっとやった方が良い。	2	意欲に繋がる取り組みや、新しい課題の工夫や学習の定着を図る家庭学習となるように工夫する
				3 家庭学習への指導を毎週行った70%以上		3 家庭学習の時間が平均1~2時間が50%以上					
				2 家庭学習への指導を毎週行った65%以上		2 家庭学習の時間が平均1~2時間が45%以上					
豊かな心	豊かな情操の育成	偏見や差別のない豊かな人間性の育成	集団の一員としての自覚をもち、個性を認め、協力し合える生徒の育成	4 「絆づくり」を意識した教育活動を行った90%以上	4	4 落ち着いて安心して生活できている80%以上	4	互いを認め合い、いじめや差別を許さない指導の徹底により、安心安全を守ることができている。	挨拶がよい。落ち着いた生活の成果の一部だと思う。道徳授業は大切である。	3	引き続き「絆づくり」の教育活動を推進し、生徒の自治力を高めていく。
				3 「絆づくり」を意識した教育活動を行った80%以上		3 落ち着いて安心して生活できている70%以上					
				2 「絆づくり」を意識した教育活動を行った70%以上		2 落ち着いて安心して生活できている60%以上					
		多様で豊かな教育活動による自己有用感の醸成	学級満足度調査の活用による、生徒の良さを発揮できる教育活動の実践	4 生徒の心に寄り添い、良さを活かす支援を行った100%	4	4 他者と協力し、達成感を味わえる体験ができた80%以上	4	勇気づけ言葉の実践により、生徒に自信と責任感をもたせ、主体的な活動ができていた。	生徒は落ち着いて生活してる。不登校生徒を除くとよい雰囲気だと思う。	4	教員による勇気づけ言葉を手本として示し、生徒にもよい言葉掛けの力を付けさせる。
				3 生徒の心に寄り添い、良さを活かす支援を行った90%以上		3 他者と協力し、達成感を味わえる体験ができた70%以上					
				2 生徒の心に寄り添い、良さを活かす支援を行った80%以上		2 他者と協力し、達成感を味わえる体験ができた60%以上					
		他者理解を心掛け人間関係における課題を見つけ解決していく生徒の育成	学級活動・行事・生徒会活動・部活動等における円滑な人間関係の構築	4 生徒一人一人が活躍できる教育活動を行った100%	4	4 行事、学級活動を通して思いやりのある行動がとれた80%以上	4	学校生活の中で、一人一人が自分の役割を自覚し、協力し合う取り組みができていた。	行事では生徒が中心となって頑張っている。不登校を除く生徒は、一生懸命に取り組んでいる。	4	生徒自身がよりよい人間関係の構築のための課題に気づき、解決する力を育成する。
				3 生徒一人一人が活躍できる教育活動を行った90%以上		3 行事、学級活動を通して思いやりのある行動がとれた70%以上					
				2 生徒一人一人が活躍できる教育活動を行った80%以上		2 行事、学級活動を通して思いやりのある行動がとれた60%以上					
健やかな体	心と体の健康維持	自ら健康管理のできる生徒の育成	主体的な健康管理を推進する指導の実践	4 生徒が主体的に健康管理できるよう日々取り組んだ90%以上	3	4 自ら進んで日々の健康管理に努めた90%以上	4	学年が上がるにつれ、生活習慣が乱れる傾向があるが、感染症対策には意識が高い。	元気に登校し、成長していく姿が見られた。自己管理ができていないのか。	4	SNSの利用時間をコントロールし、適切な睡眠時間を確保できるように指導を行う。
				3 生徒が主体的に健康管理できるよう日々取り組んだ80%以上		3 自ら進んで日々の健康管理に努めた80%以上					
				2 生徒が主体的に健康管理できるよう日々取り組んだ75%以上		2 自ら進んで日々の健康管理に努めた70%以上					
		多様で豊かな教育活動による自己有用感の醸成	正しい行動選択ができるようにするための避難訓練、セーフティ教室の実施	4 安全教育・予防指導の徹底に努めた90%以上	4	4 学んだ知識を生活によく生かしている50%以上	4	実践的な訓練を繰り返すし、指示がなくても退避行動がとれるようになってきた。	指導は大変だと思うが、まずは先生方が心身ともに健康であることも大切である。	4	訓練を生徒の成長を促す機会として捉え、自己防衛力、生存スキルを更に身に付けさせる。
				3 安全教育・予防指導の徹底に努めた80%以上		3 学んだ知識を生活によく生かしている40%以上					
				2 安全教育・予防指導の徹底に努めた70%以上		2 学んだ知識を生活によく生かしている30%以上					
		体力向上に向けた教育活動の推進	体育の補教運動、昼休みの校庭開放、部活動等の運動習慣の育成	4 運動に親しむ取り組みを行った80%以上	3	4 学校でたくさん体を動かしている50%以上	4	たくさん身体を動かしている生徒72.6%。運動に適した気温になったことが大きいと考える。	学校でいろいろな競技を体験しているの、良いと思う。	4	自分の体力レベルを把握し、向上を目指す指導を継続する。
				3 運動に親しむ取り組みを行った70%以上		3 学校でたくさん体を動かしている40%以上					
				2 運動に親しむ取り組みを行った60%以上		2 学校でたくさん体を動かしている30%以上					
輝く未来	自主自律の精神の育成	自己の将来を切り拓く力の育成	自治的な学級活動、生徒会活動、部活動の実施	4 生徒が主体的に課題解決できるように指導した80%以上	4	4 自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う80%以上	4	次の世代の新しいリーダーを発掘し、生徒の課題解決能力の育成に教員も尽力した。	行事ごとにリーダーがいて、そこからの組織編成ができていように感じる。	4	生徒主導で企画・運営を行い、更に責任感や問題解決能力を養う体験を充実させる。
				3 生徒が主体的に課題解決できるように指導した70%以上		3 自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う70%以上					
				2 生徒が主体的に課題解決できるように指導した60%以上		2 自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う60%以上					
		自身の変容や成長を自己評価する取り組みの充実	行事や学期ごとのキャリアパスポートの活用	4 キャリアパスポートの活用ができた90%以上	1	4 自分の得意なことを考えることができた80%以上	4	行事の取り組みや学級活動を振り返る中で、自分の良さや成長に気づくことができた。	自らを振り返り、個人が努力をしているように見受けられる。	3	目標設定や自己評価を行い、継続的な成長を促す。
				3 キャリアパスポートの活用ができた80%以上		3 自分の得意なことを考えることができた70%以上					
				2 キャリアパスポートの活用ができた70%以上		2 自分の得意なことを考えることができた60%以上					
		豊かな人間性と社会性を養う系統的なキャリア教育の充実	3年間を見通したキャリア教育の実践(職業調べ、職場体験、上級学校調べ)	4 生徒が主体的に取り組めるよう指導した85%以上	2	4 将来の生き方について自ら進んで考えた95%以上	4	自分を知る取り組みや職場体験、受験を機に生徒の意識に変容が見られた。	子供の意識の変化がみられ、良かった。	4	多様な機会を提供し、視野を広げ、更に生徒自ら考え、行動できるように指導を行う。
				3 生徒が主体的に取り組めるよう指導した75%以上		3 将来の生き方について自ら進んで考えた90%以上					
				2 生徒が主体的に取り組めるよう指導した65%以上		2 将来の生き方について自ら進んで考えた80%以上					